

I 大手民鉄の概要

1 大手民鉄の現況(2022年度)	2
(1)大手民鉄(単体)の現況	2
(2)大手民鉄(個別・連結)の経営成績	4
2 輸送状況(2022年度)	6
(1)輸送人員の推移	6
(2)輸送人員	7
3 新型コロナウイルス感染症による影響 ...	8
(輸送人員・旅客収入の比較(2019年度~2022年度))	
4 交通機関として民鉄が担う役割 ...	10
(1)民鉄が担う役割	10
(2)旅客の公共輸送機関別分担率	10
(3)民鉄の輸送人員の割合(三大都市圏)	11

II 輸送サービスの向上

1 輸送ネットワークの拡充	12
(1)新線の開業と相互直通運転	12
(2)相互直通運転の現況(2023年10月1日現在)	12
(3)他交通機関との結節点の新設	15
2 バリアフリー等の推進	16
(1)バリアフリー等の推進	16
3 ラッシュ時の混雑緩和	18
(1)着実に進む混雑緩和	18
(2)混雑率の推移(主要区間最混雑1時間平均)	19
4 有料着席サービス・観光列車	20
(1)有料着席サービスの導入	20
(2)観光列車の展開	21
5 共通乗車カードシステム	22
6 インバウンド向けサービスの拡充	23
7 その他サービス	24
(1)ICTを活用したサービスの拡充	24
(2)AED(自動体外式除細動器)の設置	26
(3)「子ども110番の駅」全国的取り組み	26
(4)女性専用車両の導入	26

凡 例

- ・大手民鉄とは、東武鉄道(株)、西武鉄道(株)、京成電鉄(株)、京王電鉄(株)、小田急電鉄(株)、東急電鉄(株)、京浜急行電鉄(株)、東京地下鉄(株)、相模鉄道(株)、名古屋鉄道(株)、近畿日本鉄道(株)、南海電気鉄道(株)、京阪電気鉄道(株)、阪急電鉄(株)、阪神電気鉄道(株)、西日本鉄道(株)の16社。
- ・出典表記のないものは原則として当協会集計による。
- ・原則として2022年度末現在のもの。

III 安全安心対策

1 安全対策の強化	27
(1)踏切道の改良	27
(2)踏切の安全装置	28
(3)列車運行の安全性の向上	29
(4)駅ホームの安全対策	29
(5)運輸安全マネジメント	30
2 防災・減災対策の取り組み	31
(1)地震対策	31
(2)大雨・浸水対策	32
(3)強風対策	32
(4)地下鉄道の火災対策	32
(5)帰宅困難者対策	32
(6)テロ対策等	33

IV 環境対策

1 環境にやさしい経営の推進	34
(1)カーボンニュートラルへの取り組み	34
(2)具体的な取り組み	35
(3)CO ₂ 排出量の削減目標に対する進捗状況	36
(4)鉄道が有する環境優位性	36

V 設備投資

1 2022年度設備投資実績	37
2 大手民鉄の設備投資額の推移	38
3 大規模工事計画	40
4 鉄道整備のための支援制度	44
(1)公的支援	44
(2)日本政策投資銀行による融資政策	45
【参考】特定都市鉄道整備積立金制度	46

参考資料

1 ワンマン運転導入状況	47
2 過去の運賃改定	48
大手民鉄16社の路線図	49
【参考】用語解説	49